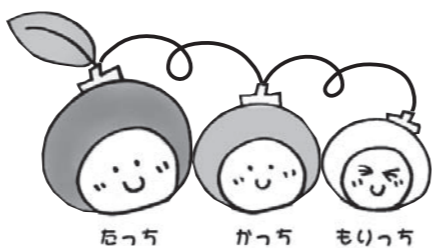


社協たかもり

※社協だよりは町民の皆さんからの会費により発行されています。



ふれあい広場が各地区で盛大に開催されました!

多世代交流の機会を作り、地域を活性化しよう、という目的で平成元年から始められたふれあい広場も、今年でなんと30回を数えることとなりました。

毎年、全12地区それぞれ工夫を凝らし、特色のあるふれあい広場が開催されています。

大島山敬老祭ふれあい広場

10月14日(日) 大島山区民会館にて開催



午前中は恒例のバスツアー、大島山区のふれあい広場の大きな特色です。今年は駒ヶ根のシルクミュージアムまで行って来ました。午後、区民会館で行われた交流会にも多くの人が参加され、楽しい時間を過ごすことができました。

牛牧ふれあい広場

10月17日(水) 牛牧芸能伝承館にて開催



牛牧区は平日に開催することで、より多くの世代や立場の方々が参加出来るように工夫をしています。今年もみつば保育園の園児さんやグループホーム大家族の皆さんが参加されるなど、地域全体の交流の場となりました。

吉田区民文化祭ふれあい広場

10月21日(日) 吉田区民会館にて開催

地区の皆さんの書道や写真等の作品や吉田保育園、吉田河原保育園の園児さんの絵が展示され、茶室では茶道クラブの方々が点てた抹茶が振舞われるなど、区民文化祭という名にふさわしい内容で、ご招待者以外の方も鑑賞に訪れ、会場は大賑わいでした。



出原ふれあい広場

10月21日(日) 出原区民会館にて開催

出原区では、ご招待者の負担にならないように配慮して、毎年午後からの開催としています。子どもたちのダンス、柿丸くんサンバ、太鼓、民謡等の催しに、会場各所からおひねりや拍手喝采が飛び、特有のアットホームな雰囲気の中で、地域の強い結び付きを感じました。



出前講座

「災害メシと新聞紙スリッパ」～出原地区防災訓練～

9月2日(日)、出原区防災訓練の一環として、出前講座「災害メシと新聞紙スリッパ」を開催いたしました。

「災害メシ」「新聞紙スリッパ」ともに、参加者の皆さんもなんとなく漠然としたイメージはあったようですが、写真や図でお示しながら実際にやっていたことで、「具体的に理解できた。これでいつでも作ることができる。」と喜んでくださいました。



いずれも、特別な準備をしなくても身近にあるもので手間なくできるものなので、その方法を知っていることがそのまま災害への備えとなります。

興味のある方は高森町ボランティアセンター(電話34-3001)までお問い合わせください。



ピラティスでセルフケア&リフレッシュ!

10月17日(水)の夕方、社協訪問介護事業所の学習会に健康運動指導士の上澤しのぶさんをお招きして、ピラティス講座を行っていただきました。さまざまな姿勢での理にかなった体の使い方を教わり、実際の介助にも生かしていきたいとの声が聞かれました。

訪問介護は基本的に一人で訪問させていただくため、職員自身の心身のセルフケアがより重要となります。今後も、皆さんにより良いサービスをご提供できるよう努めて参ります。



やすらぎ荘および別館が「防火優良認定」を受けました!

社協が高森町からの業務委託で管理運営を代行している、やすらぎ荘及び別館が9月2日に飯田広域消防高森消防署から防火優良認定を受けました。町民を始め、多くの皆さんに安心して利用いただけるように、今後も適正な防火管理に努めて参ります。



平成30年度 高森町社会福祉協議会 会費納入ありがとうございます

特別会費 …………… 97,000円 (社協事業に賛同して下さる個人の方)
一般会費 …… 1,415,500円 (一戸500円)
合計 …… 1,512,500円

(平成30年10月29日現在)

地域の福祉活動のために大切にさせていただきます。



高森町全12地区で行われるふれあい広場には、みなさまにご協力頂いている「赤い羽根共同募金」の配分金が使われています。

高森町社会福祉協議会

電話34-3717 FAX35-9589 Eメール t-shaso1@blue.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.takamori-shakyo.com/

お得な情報満載!

高森社協 検索

